

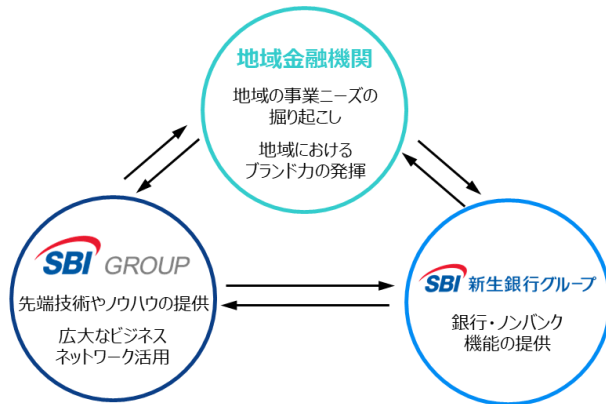
取組み事例:株式会社SBI新生銀行(2023年2月時点)



- 社名(商号) : 株式会社SBI新生銀行
- 本社所在地 : 東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
- 事業エリア : 日本全国・海外
- 定格容量 : n.a.
- 公式HP : <https://www.sbishinseibank.co.jp/>

取組み事例 : SBI新生銀行グループのトライアングル戦略とサステナビリティファイナンス・フレームワーク

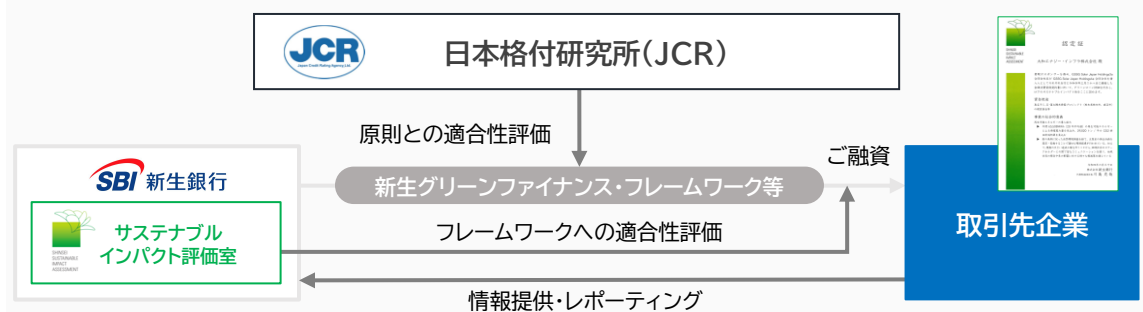
トライアングル戦略



地域金融機関支援プラットフォーム

サービス		金融商品		投融资	
信用保証	債権回収	証券商品	ローン商品	資産運用	投資会社
信用販売	小口ファイナンス	保険商品	リース		

SBI新生銀行のサステナビリティ・ファイナンスフレームワークの枠組み



サステナビリティ・ファイナンスの枠組みと6種類のロゴマーク



取組み事例：地熱発電プロジェクト向けプロジェクトファイナンス

取組み概要

新生グリーンローンの地方創生に関する評価ポイント

- ✓ 本プロジェクトは、日本の地熱資源の活用や地域貢献の実現を目指しており、スポンサーの経営理念、組織目標の実現にも貢献。
- ✓ 借入人及びスポンサーは、自主的な環境影響評価の実施や阿蘇山西部地域地熱資源活用協議会を通じた幅広いステークホルダーとの協働によって地域の懸念事項や環境的・社会的リスクを特定し、外部コンサルタントの支援のもと ISO14001（環境マネジメントシステム規格）をもとに体系化された HSE（衛生・安全・環境）システムを構築し、適切なリスク緩和策の措置を講じていることを評価。
- ✓ 借入人及び本スポンサーは「南阿蘇村の皆様にも愛される長期持続可能な地熱発電」を実現するための地域貢献策として、事業地周辺に放置されている廃屋・廃棄物の撤去、地熱の理解促進のための地域向けイベントの開催等を実施する計画であり、地域社会に積極的に関与していく方針であることを評価されている。

SBI新生銀行プレスリリース

<https://corp.sbishinseibank.co.jp/ja/news/news/news20210618103093/main/0/link/hbBZ.pdf>

南阿蘇湯の谷地熱事業の噴気試験の様子（2020年9月）



事業者	(株)フォーカス、(株)レノバ、デナジーサーマル(株)	所在	熊本県阿蘇郡南阿蘇村
電源種別	シングルフラッシュ型地熱発電（2,168kW）	施設名(用途)	南阿蘇湯の谷地熱発電所
アレンジャー	(株)SBI新生銀行	スケジュール	2021年6月 融資契約締結

取組み事例：木質バイオマス発電プロジェクト向けプロジェクトファイナンス

取組み概要

新生グリーンローンの地方創生に関する評価ポイント

- ✓ 「エネルギーを基軸に自然との共生」を掲げ、地域主導型の電源開発を多数手がけており、本プロジェクトは組織目標と整合的と評価されている。また、南那珂森林組合等から供給される地元の未利用材を活用した地域循環型プロジェクトとして、燃料の持続可能性が確保されていることに加え、継続的な未利用材の購入等により森林整備・保全の促進や地域経済活性化に貢献することが期待される。
- ✓ 発電工程で生じる廃熱をペレットの乾燥工程やバイナリー発電に利用。また、副産物として生まれるバイオ炭を農業用資材として有効活用することで、循環型事業となるよう運営を行っていると評価。
- ✓ さらに、発電所で製造したペレットを近隣の串間市民病院や串間温泉いこいの里に供給し、バイオマス循環圏を構築していると評価。
- ✓ 施設の設計においては騒音や排ガス等に係る環境対策を講じており、また事業全体としても環境・社会面での重大なネガティブインパクトは確認されないと評価される。

大生黒潮バイオマス発電プロジェクト



SBI新生銀行プレスリリース

<https://corp.sbishinseibank.co.jp/ja/news/news-archive/news20201126103067/main/0/link/AEVO.pdf>

事業者	くしま木質バイオマス(株)	所在	宮崎県串間市
電源種別	木質バイオマスガス化 (1,940kW)	施設名(用途)	大生黒潮発電所 (木質バイオマス発電所)
アレンジャー	(株)SBI新生銀行	スケジュール	2020年10月 融資契約締結